

令和元年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立多世代交流センター
指定管理者	社会福祉法人ひじり福祉会
指定期間	平成25年（2013年）4月1日から令和5年（2023年）3月31日
施設概要	箕面市立多世代交流センター
市支出額	指定管理委託料・・・35,295,237円

2. 事業の実施状況

高齢者福祉機能「松寿荘」事業	高齢者の健康づくりや生きがいづくり
子育て支援機能「おひさま」事業	子育て中の若い世代のサポート
多世代交流に資する事業	高齢者から子どもまで世代を超えたふれあいの場を提供

3. 利用者の満足度

(1) 利用者アンケートの状況

アンケートの結果概要	令和2年7月28日～令和2年9月30日実施 回答数116件 各項目で「満足」または「おおむね満足」を選択されたかたの割合の平均は88%でした。
------------	--

(2) 利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	令和2年11月11日、5団体に参加いただき、意見交換会を開催しました。コロナ禍での空調と換気、同好会活動などについてご意見をいただきました。
------------	--

(3) 利用者からの意見を反映させる取り組み

取り組みの実施状況	○令和元年度は、改善すべき事項の指摘はありませんでした。
-----------	------------------------------

4. 収支状況

収入計	43,808,694円	支出計	45,785,441円	収支差	△1,976,747円
-----	-------------	-----	-------------	-----	-------------

5. 特別提案の状況

地域に開かれた活動の展開	<p>毎年、センターまつりや盆踊りではおひさまルームの利用者にも親子で出演していただき、多世代交流を深めるよい機会となっています。また軽音グランプリやウィンターコンサートなど地域に密着した音楽イベントをはじめ、ボランティアによる日常的なミニコンサートや歌声広場など、利用者をはじめ地域の多くの方々に楽しんでいただけるような活動を進めてまいりました。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大にともない、2月19日以降、箕面市の方針に基づき、多世代交流センターの各活動等も順次停止・休止してきたところで、人気の高い「稲ふれあい歌おう会」は65回、「笑いヨガ」は54回、「ヴァイオリンコンサート」は24回を数えたところでストップしていますが、コロナ収束の後には、再び、皆さんの期待に応えて、継続し未永く催していければと考えています。9月には「千の風」主催の「落語会」開催に協力しました。また、5月と7月にはセンター主催で「健康セミナー」を開催し、多くのかたに参加していただきました。</p> <p>センター主催教室としては、「初めてヨーガ教室」と「折り紙教室」を開講し、定員を上回る多くの方から申し込みを受けました。今後とも、地域に開かれた魅力ある取り組みを考えてまいります。</p>
フリーマーケットの開催	<p>利用者協議会の協力を得て、25年度は「るいちゃん基金」への支援、26年度は「東北大震災復興」への支援、27年度は「鬼怒川の水害被災者」支援、28年度は「熊本地震の被災者」支援、29年度は「九州北部の豪雨災害」への支援、30年度は「北海道胆振東部地震」への支援、令和元年度は「台風15号による被災者」への支援を目的として開催し、毎年好評をいただきしっかりと地域に定着した催しとなってきました。</p> <p>今後も支援を目的として、地域の期待に応えたフリーマーケットを開催してまいりたいと考えています。</p>
パン工房の運営	<p>諸般の事情により、残念ながら2017年3月末で休業としました。今後の運営再開については引き続き検討をすすめているところです。</p> <p>なお、従来からの障害者事業所による週1回のパン販売は継続していますが、コロナ禍の影響で、2020年4月以降は販売休止しています。</p>

6. 指定管理者の自己評価

- ① 入館利用証の磁気カード方式も5年が経過し、利用者には定着しているものと考えています。事務処理も大幅に効率化され、外部からの問い合わせなどに対しましても利用者の動向把握がより容易に正確に行えるようになっていきます。磁気カードの経年劣化防止と利用者の現状確認のために、定期のカード更新を検討しているところです。
- ② 令和2年2月までは、入館登録者は増加し館内も賑わいを見せていました。風呂や駐車場の件でご意見をいただくことが多いのですが、全体としては概ね満足していただいていると考えています。なお、風呂については、新型コロナウイルス感染の拡大防止のため、「高齢者の施設であるからこそ感染予防には慎重になる必要がある。浴場は窓を開けての換気ができず、どうしても感染リスクが高くなるため、再開しない。」との方針で箕面市と協議し、2月29日以降閉鎖しているところです。
- ③ 備品によっては老朽化による入替えの必要性があります。利用者に人気の高いヘルストロンは毎年1台ずつ更新してきました。バイクなどの健康器具の更新も必要で随時行っているところですが、不特定多数の方が頻繁に使用する機器であり、故障が絶えないことが問題となっています。
- ④ 駐輪場が慢性的に満杯状態となっており、大きな事故が起きる前に早急に駐輪スペースの拡張が必要と考えますので、これまでの協議内容をふまえ、市からの予算拠出を望みます。
- ⑤ 松寿荘事業につきましては、利用者協議会と常に緊密な連携を取りつつ協力を得て、イベントの実施をすすめてきました。また、新規企画にも取り組み、ご利用者には満足していただいていると思います。同好会に新規に入会しづらいという声がありますので、個別の同好会及び利用者協議会全体に対して、常に開かれた公平・公正な同好会であるように注意喚起を行い、理解・協力を得ているところです。さらに、今後の同好会のあり方と関連して同好会活動への減免方法についても課題提起を行い、引き続きの重要検討事項としています。
- ⑥ おひさまルームでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年2月20日から3月20日までの箕面市主催のイベント中止により、期間中に予定していたプログラム（1歳児集まれ・歯科衛生士のお話・ベビーマッサージ・栄養士のお話）を中止とし、利用については、3月末までの間は、下記の対策を取りました。
 - ①「利用についてのお願い」をブログにアップ
 - ②休園または休校になっている幼稚園（プレを含む）や学校に通っている子どもの利用をお断り
 - ③入室時の手指消毒の徹底
 - ④利用者名簿に入退室時間・体温・携帯電話番号の欄を追加
 - ⑤定期的に換気を励行すると共に新たに空気清浄機を3台購入設置

これからもアンケートのご意見や日々のご利用者の声を運営に生かして、スタッフ一同初心を忘れず、笑顔を持って運営に携わっていきたいと考えています。